

2026 年度 授業計画(シラバス)

| | | | | | | |
|--|-----------------|------------------------|---------|---------------------|-----------------------|---------------|
| 学 科 | 柔道整復師学科 | | 科 目 区 分 | その他 | 授業の方法 | 講義 |
| 科 目 名 | キャリアライフプランニングⅤ | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 3年生 | | 学期及び曜時限 | 前期 | 教室名 | 第2校舎203 |
| 担 当 教 員 | 川村・仲村・岩村・澤・林・河上 | 実務経験と その関連資格 | | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 自分自身の将来の柔道整復師像と合致する就職先を事前に調査し、就職活動で使用する履歴書の作成や面接の準備を進める。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 1.レポート(70%) 2.出席評価(20%) 2.授業態度と参加度(10%) | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 柔道整復学・理論編 改訂第7版 (南江堂) 柔道整復学・実技編 改訂第2版 (南江堂) | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 講義内にての配布資料の復習 グループディスカッション | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| グループディスカッションを多く用いた演習形式の講義形態になりますので、積極的に参加してください。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 授業を通じての到達目標 | 3年次における学校生活について理解する(1) | | 配布資料 PC、プロジェクトター | | |
| | 各コマにおける授業予定 | オリエンテーション① | | | | |
| 第2回 | 授業を通じての到達目標 | 3年次における学校生活について理解する(2) | | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | オリエンテーション② | | | | |
| 第3回 | 授業を通じての到達目標 | 3年次における学校生活について理解する(3) | | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | オリエンテーション③ | | | | |
| 第4回 | 授業を通じての到達目標 | 3年次における学校生活について理解する(4) | | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | オリエンテーション④ | | | | |
| 第5回 | 授業を通じての到達目標 | 3年次における学校生活について理解する(5) | | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 | |
| | 各コマにおける授業予定 | グループディスカッション① | | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|----------------------------|---------------------|-----------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 3年次における学校生活について理解する(6) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | グループディスカッション② | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | コミュニケーションについて説明できるようになる(1) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | コミュニケーション能力について① | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | コミュニケーションについて説明できるようになる(2) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | コミュニケーション能力について② | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | コミュニケーションについて説明できるようになる(3) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | コミュニケーション能力について③ | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | コミュニケーションについて説明できるようになる(4) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | コミュニケーション能力について④ | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 柔道整復師の業務範囲を理解する(1) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 柔道整復師業界の業務範囲について① | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 柔道整復師の業務範囲を理解する(2) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 柔道整復師業界の業務範囲について② | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 柔道整復師の業務範囲を理解する(3) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 柔道整復師業界の業務範囲について③ | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 柔道整復師の業務範囲を理解する(4) | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 柔道整復師業界の業務範囲について④ | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | まとめ | 配布資料 PC、プロジェクトター | 配布資料にて予習・復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 第1回～第14回までの知識、理解度の確認を行う | | |